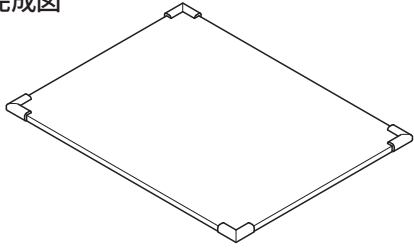


ST-345022S KAWAKI バスマット Mサイズ
ST-345023S KAWAKI バスマット Lサイズ

共通取扱説明書

完成図

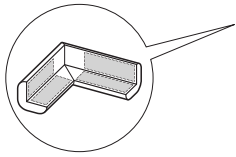


部品明細

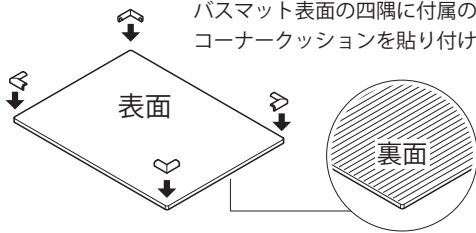
- ・バスマット ×1
- ・コーナークッション ×4
- ・紙やすり ×1
- ・両面テープ ×1 セット

ご使用前に

の箇所に両面テープを貼り付けてください。



バスマット表面の四隅に付属の両面テープでコーナークッションを貼り付けてください。



※線状の凹凸がある方は裏面です。使用できません。

※コーナークッションを貼り付けて必ず約1日おいてからご使用ください。貼り付けた直後にご使用になると、コーナークッションが剥がれる場合があります。

注意

- 本来の使用目的以外での使用はしないでください。ケガをする恐れがあります。
- 片寄った荷重をかけたりしないでください。また、傾いた場所や凹凸のある場所での使用は避け、平らな安定した場所でご使用ください。
- 商品に飛び乗ったりしないでください。ケガをする恐れがあります。特にお子様には十分ご注意ください。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障・破損等は責任を負いませんのでご了承ください。
- 商品を移動する際は、商品と床面を離して引きずらないように移動してください。
- バスマットは慎重に取り扱ってください。衝撃を与えると破損してしまいます。
- 製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 別紙の「モイスバスマットについて」を熟読していただき、正しくご使用ください。

商品名：KAWAKI バスマット Mサイズ / KAWAKI バスマット Lサイズ
サイズ：(約) W455×D350×H15mm (ST-345022S)
(約) W605×D455×H15mm (ST-345023S)
材質：バスマット / パーミキュライト、珪砂、パルプ、消石灰
コーナークッション / ニトリルゴム
原産国：日本製

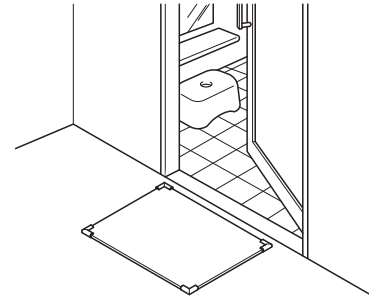
※同梱されているやすりの袋に、数字が記載されたシールが貼り付けてあります。これは、生産管理上必要なシリアルナンバーです。剥がして取扱説明書の指定の位置に貼っていただくか、わかりやすい場所に貼り付けて、なくさないように大切に保管してください。

シリアルナンバー
貼り付け位置

このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。本説明書をお読みいただき、末永くご使用いただけますようお願い申し上げます。尚、本紙は保管して使用説明等を時々読み返していただき、ご使用ください。

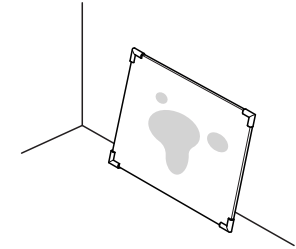
主な使い方

脱衣所等に置いてご使用ください。



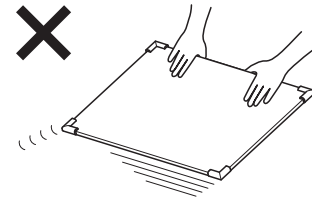
※浴室内では使用しないでください。

使用後は壁に立て掛けて乾かせます。

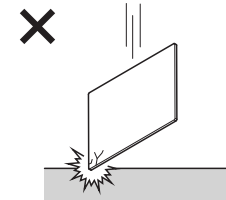


※使用後は直射日光の当たらない風通しの良い場所で乾かしてください。また、倒れないようにご注意ください。

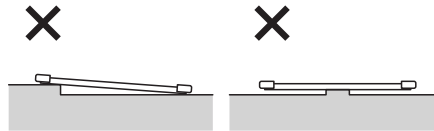
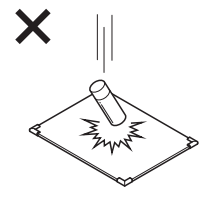
注意点



※商品を引きずらないでください。床面を傷つけたり、コーナークッションが剥がれたりする場合があります。



※商品を落としたり、硬いものや尖ったものを落とさせたりする等して、商品に衝撃を与えないでください。



※段差や凹凸のある場所では使用しないでください。床面の傷つきや商品の破損の原因となります。



※コーナークッションを貼り付けている面を下にして使用しないでください。商品がたわみ、床面の傷つきや商品の破損の原因となります。

※万が一、汚れや染みが付いてしまった場合は、別紙の「モイスバスマットについて」をご確認いただき、正しいお手入れを行ってください。



株式会社 ビーワーススタイル
〒955-0004 新潟県三条市須戸新田213番地3
mail: info@beworthy.jp tel: 0256-47-1867
受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝日を除く)
www.beworthy.jp

モイスバスマットについて

※ご使用の前に必ず目を通してください

- ・モイスバスマットは天然素材のため、製造（研磨・加工）時に出る粉が付着していることがあります。ご使用には問題ございませんが、気になる場合は固く絞った清潔な布で2、3度拭き取ってからご使用ください。
- ・商品の特徴上、色むらや斑点模様が残っている場合がありますが、性質上問題ありませんので安心してお使いください。
- ・もともとは建材として使用される材料の為、モイスバスマットの裏面に品名等の印字が入っている場合がございますが、使用上問題はございません。

▲ご使用上の注意

- ・衝撃に弱い素材ですので、慎重に扱ってください。鋭利な物で刺したり、ぶつけたり落下させると傷が付き破損する恐れがあります。
- ・本商品は消石灰の成分によりアルカリ質になっています。ご使用中に皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し医師にご相談ください。

モイスバスマットの上手な使い方

- ・浴室内等、直接水が掛かる場所では使用しないでください。
- ・一度に多くの水が付着すると、吸収するのに時間がかかり乾くのも遅くなります。
- ・使用を繰り返すなかで乾きが悪くなったと感じたら、風通しの良い場所に立て掛けて乾燥させてください。
 - ※直射日光には当てないでください。
 - ※定期的にモイスバスマットを風通しの良い場所で乾燥していただくことで、カビ等の発生を防ぐことができます。
- ・洗剤や石鹼などの混ざった水滴がモイスバスマットに付着すると、洗剤などに含まれる界面活性剤が表面に膜を作り水の吸収を妨げる場合があります。乾かしても吸収力が戻らない時は、付属のサンドペーパー（＃180）で表面を磨いてください。（細かい粉が出ますので作業は屋外で行ってください）

お手入れ方法 ▲汚れは放置せず、すぐに落としてください。

■軽い汚れ

- ・清潔な乾いた柔らかい布で拭き取ってください。プラスチック消しゴムなどでも落ちる場合があります。（砂消しゴムは使用しないでください）

■整髪剤や歯磨き粉等の汚れ

- ・水を含ませた清潔な布でできる限り早く拭き取ってください。汚れを放置しておくとモイスの中に染み込んで、汚れが取れなくなる場合があります。

■油污れ

- ・水を含ませた清潔な布でできる限り早く拭き取ってください。汚れを放置しておくとモイスの中に染み込んで、汚れが取れなくなる場合があります。油や洗剤が表面に残留すると目詰まりし、吸放出が鈍くなります。

■気になる汚れ

- ・塩素系漂白剤を綿棒または乾いたきれいな布に染み込ませ、汚れ部分にたたくように塗ってください。汚れが薄くなったら、きれいな布でよく水拭きしてください。漂白剤がモイス表面に残留すると白化してしまいます。また、塩素系漂白剤をご使用の際は、使用上の注意をあらかじめよく読んでからご使用ください。毛染め液やマニキュア、インク等の汚れは塩素系漂白剤を使用しても落ちない場合があります。

■細かい傷

- ・付属のサンドペーパー（＃180）で傷の周辺を一緒に研磨してください。（細かい粉が出ますので、作業は屋外で行ってください）

■吸収力が落ちたと感じたら

- ・直射日光の当たらない風通しの良い場所に立てかけて乾燥させてください。また、付属のサンドペーパー（＃180）で目に沿って優しく研磨し、研磨粉の除去は清潔な乾いた布で拭きとってください。（細かい粉が出ますので、作業は屋外で行ってください）

■その他注意点

- ・汚れた布や雑巾などはかえって汚れをひどくしますので使用しないでください。
- ・酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジンなど）、金属たわしは使用しないでください。
- ・モイスは、絶対に水洗いはしないでください。（下地材の水分が染み出して変色する恐れがあります）

廃棄方法

- ・陶器類と同様に処分してください。（お住まいの市町村等の注意に従って正しい廃棄の方法をお守りください）